

【第3回 学校運営協議会】

令和3年2月4日実施

1 開 会

2 報告・連絡事項

中学校の現況について

3 協議事項

(1) 中学校より

- ・コロナ再拡大下の学校対応 承認
- ・令和2年度学校評価 承認
- ・令和3年度学校経営方針について 承認
- ・令和3年度「プロから学ぶ創造力育成事業」について 承認  
11月中旬 バイオリン作家 松下 敏幸 氏
- ・体操服のデザイン変更について 承認

(2) GIGAスクール構想 生野中学校の進捗状況について(報告)

(3) 伝統文化学びの充実事業について(報告)

- ・初年度のまとめ
- ・本発表に向けて

(4) 学校運営協議会 初年度の取組と来年度に向けて 承認

4 その他

5 閉会

【学校運営協議会委員指摘事項等報告】

意見及び指摘事項等	改善・対応策等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジメには、会長・副会長のあいさつを入れること</li> <li>・会の案内文は会長名で出すこと</li> <li>・会に先立ち、事前に資料を出すこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指摘通り、修正する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナに対する学校の対応マニュアルは作られているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・策定済み。さらに、職員と何度もシミュレーションを実施してきた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・危機管理体制の整備で評価が低くなっているが、実際にはしっかりとできている。達成評価が低すぎる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客観的な資料で評価した。主観的には取り組んでいると考える。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各評価の観点が、コロナを意識していない項目である。臨機応変に評価項目を変更し、時に応じた内容で評価していかなければならない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナであってもできることを工夫して進めなければならないことがあることは承知している。今後も、危機管理意識を高め、できることをどんどん遂行し、評価していく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育の今後の取り組み方法や行動が分かりづらい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人に応じた丁寧な指導が求められている中、一つの指導に満足するのではなく、常に課題を意識し、向上を図っていく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・トライやるは、一日のみだったが、子どもたちが喜んでいく様子が分かった。学校が工夫してきた成果である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの確かな成長のため、もう少し仕事に従事する必要があると認識している。さらに効果的な事業にしていける。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・働き方改革が叫ばれている中、本気で改善に当たらなければならぬ。いつも遅くまで電気が付いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できないで終わるのでなく、皆の意識を変えていくことが大切だと十分理解している。さらに、努力と工夫をして実現させる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価の今後の改善欄に空欄がある。評価をした根拠として何らかの事柄があるべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての項目で課題と来年度への取り組みを記述していく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏用の体操服は白でいいのか。</li> <li>・名前を刺繍する点については要検討である。使い回しがしにくくなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指摘事項を貴重な意見としてしっかり参考にし熟考する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロから学ぶ事業は、子どもたちが喜ぶ内容を盛り込むこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師だけではなく、演奏者も招聘したり、子どもたちが楽器に触れあえる講演会にしていく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域は学校のことが分かっていない。毎月出てくる学校だよりが唯一の情報源。大変だが、継続をお願いする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信は、必要であり不可欠なものとして捉えている。継続していく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生は大変で、生徒用のタブレットが導入されるなど、さらに忙しくなりそうだと感じる。業務の軽減が図れる工夫をしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領が変わり、指導方法に工夫が必要となる。学校業務全体の中から必要なものと省けるものを慎重に検討して。しっかりと対応していく。</li> </ul>